



RBC BlueBay
Asset Management

債券市場がどのようにしてポジティブな影響を生み出すか



ハリソン・ヒル
ポートフォリオ・マネジャー
投資適格債チーム

2024年8月

投資家はますます、自らの資本が持続可能性がもたらす投資機会からの恩恵を受けながらも、人と地球に積極的に貢献すること、つまり「いいことをして世界と社会をよくしていくこと」を望むようになっていきます。

気候変動や高齢化する人口動態など、地球環境や社会的なメガトレンドは、私たちの根本的な将来を形作っています。私たちは、長期投資家として、持続可能性の課題を解決する役割を担う企業のエクスポージャーを得るために、こうしたトレンドを活用した、オーダーメイドの投資ソリューションを開発しています。持続可能性というレンズを通じて投資をし、積極的にソリューションを提供している事業を選別して、投資をすることで、将来の投資パフォーマンスを押し上げるだけでなくより環境的に持続可能で社会的に責任ある世界への移行を促進することができると考えています。

伝統的に、株式に焦点を当てたESGファンドが、ヘッドラインを独占し、市場を席巻してきましたが、モーニングスターが報告したような業界データにも見られるように、ESGソリューションの利用可能数や資産流入の点で、債券は追い上げ始めており、プロダクトミックスの重要な一部となってきています。債券戦略は、市場の規模と多様性から、他の資産クラスと並んで、持続可能性アジェンダを推進する上で重要な役割を果たす可能性が高いです。債券市場は、2023年の運用資産総額は約128兆米ドルに上り、株式市場の98兆米ドルよりもかなり大きな市場となっています。

債券市場に投資することで、発行体の種類（例えば、ソブリンや企業への投資機会）や金融商品（例えば、異なる資金調達構造を持ち、単一企業内の異なる事業体に焦点を当てた債券）の幅を広げて投資機会を開拓することができます。一方、一部の持続可能性投資（例えば、必ずしも上限のないリターンを提供するわけではない）に対するリスク・リターンは、債券に適していると言えるでしょう。

これまでのところ、ESGに関しては、債券投資家は通常、純粋なインパクト投資（多くの場合、非流動的なプライベート市場投資に関連します）、ネガティブ・スクリーニング/除外に基づくアプローチ（定義されたESG基準を満たさない発行体の債券を投資可能なユニバースから外す）、あるいは重大なESGリスクに焦点を当てるESG統合を実践しているもののいずれかに限定されてきました。しかし、資金が持続可能なソリューションを目指した、特定の環境的・社会的課題の解決に向けたものとなっている発行体や発行に焦点をあて、流動性の高い公募債券市場を通じて供給ギャップを埋め合わせることで、債券投資家には魅力的なリターンと堅固なリスク管理とともに、環境面・社会面でのプラスの結果と合致させる投資機会が与えられます。

ESG特化型戦略の拡大、特に債券資産クラスの拡大とESGラベル付き債券市場の劇的な成長は、社会的に責任のある低炭素経済への世界的な移行を促進する上で債券が果たす唯一かつ重要な役割を浮き彫りにしています。

今日、私たちが直面しているグローバルな環境・社会問題の規模と緊急性に鑑み、債券ポートフォリオから得られる財務的な実績だけでなく、非財務的成果における貢献度合や実証を示すことは、多くの顧客にとって良い選択肢となるかもしれません。

ディスクレーム

ブルーベイ・アセット・マネジメント・インターナショナル・リミテッド

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第1029号

一般社団法人 日本投資顧問業協会会員、一般社団法人 投資信託協会会員、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会会員

■手数料等

当社の提供する投資一任業に関してご負担いただく主な手数料や費用等は以下ようになります。手数料・費用等はお客様の特性、委託された運用金額や運用戦略、運用状況、あるいは当社に係る業務負担等により、下記料率を上回る、又は下回る場合があります。最終的な料率・計算方法等は、お客様との個別協議により別途定めることとなります。

(年率、税抜き)	債券戦略				株式戦略
	ヘッジマーク戦略	トータル・リターン戦略	絶対リターン戦略	プライベート戦略	
運用管理報酬（上限）	0.70%	1.30%	1.30%	1.55%	1.00%
成功報酬（上限）	-	20.00%	20.00%	20.00%	-

なお、当社との投資一任契約は、原則、運用戦略に応じた外国籍投資信託を投資対象とします。上記手数料には、お客様から直接当社にお支払いいただく投資顧問報酬、外国籍投資信託に対して投資した資産から控除される運用報酬が含まれます。

この他、管理報酬その他信託事務に関する費用等が投資先外国籍投資信託において発生しますが、お客様に委託された運用金額や運用戦略ごとに、あるいは運用状況等により変動いたしますので、その料率ならびに上限を表示することができません。手数料や費用等について詳しくは、弊社担当者にお問い合わせをいただくか、契約締結前交付書面又は目論見書等の内容を十分にご確認ください。

■投資一任契約に関するリスク

投資一任契約に基づく契約資産の運用は、原則、戦略に応じた外国籍投資信託を通じて、実質的に海外の公社債、株式等の有価証券や通貨などの価格変動性のある資産に投資を行います。これら有価証券等には主に以下のリスクがあり、株式相場、金利、為替等の変動による価格変動、及び有価証券の発行会社の財務状況の悪化等による価格の下落により、外国籍投資信託等の基準価額が下落し、損失を被ることがあります。従って契約資産は保証されるものではなく、お客様の投資された元本を割り込むことがあります。また、デリバティブ取引等が用いられる場合においては、上記の価格変動等により、元本超過損が生じる可能性があります。運用による損益は全てお客様に帰属いたします。

価格変動リスク：有価証券の価格変動に伴って損失が発生するリスク

為替変動リスク：外国為替相場の変動に伴って損失が発生するリスク

信用リスク：発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに対する外部評価の変化等により損失が発生するリスク

流動性リスク：市場の混乱等により取引ができず、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失が発生するリスク

カントリーリスク：投資対象国／地域の政治・経済、投資規制、通貨規制等の変化により損失が発生するリスク

なお、契約資産が持つリスクは上記に限定されるものではありませんのでご注意ください。リスクに関する詳細につきましては契約締結前交付書面又は目論見書等の内容を十分にご確認ください。

本資料は受領者への情報提供のみを目的としており、特定の運用商品やサービスの提供、勧誘、推奨を目的としたものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

本資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、当社がその正確性、完全性、妥当性を保証するものではありません。記載された内容は、別途記載のない限り資料作成時点のものであり、今後予告なく変更される可能性があります。過去の実績及びシミュレーション結果は、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。なお、当社の書面による事前の許可なく、本資料およびその一部を複製・転用・ならびに配布することはご遠慮下さい。当社と金融商品取引契約の締結に至る場合には、別途契約締結前交付書面等をお渡ししますので、当該書面等の内容を十分にお読みいただき、必要に応じて専門家にご相談の上、お客様ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

以上



RBC BlueBay
Asset Management